

横須賀市立夏島小学校 学校だより

～夏小タイム～

# なっつ ShowTime

校長 山崎 亨



## 4年ぶり全員集合！『卒業を祝う会』

2月28日(水)に『卒業を祝う会』が盛大に開催されました。1年間にわたり、夏島小学校の中心となって活躍してきた6年生。これまでお世話になった6年生に対して、在校生が感謝の気持ちを伝えお祝いする会です。



前年度の祝う会は、各学年が事前に制作した6年生へのプレゼントムービーをテレビで鑑賞。その後、各縦割り班に分かれて行われた「夏島広場」(縦割り活動)という二部構成でした。本年度は4年ぶりに全校児童が体育館に集合して行われ、各学年の出し物をライブで楽



3年生

しみ、全員で大いに盛り上がることができました。

先週に体育館の電灯改修工事が終了し、そこからどの学年も本格的に準備がスタート。各学年は6年生への感謝の証をダンスや歌、劇、リコーダー、合奏などで表現し、そのための練習に余念がありませんでした。



2年生

祝う会当日はトップバッターを任された3年生。国語「三年峠」を題材にした演技力抜群な劇を披露してくれました。劇中にキレッキレでノリノリのダンスは会場を大いに盛り上げ、つかみはOK！。

続いて2年生。こちらは6年生が4年生の時に総合的な学習の時間で取り組んだ「かしわが池再生」をテーマにした演出で楽しませてくれました。また、「がまくんとかえるくん」の話でお馴染みの「お手紙」による素敵な劇も。6年生に渡されたお手紙は「6年生のことが大好きな2年生より」の文章



1年生

で締めくくっていました。

次は1年生の出番。「きらきら星」の合奏を披露してくれました。途中で流れ星役の子が登場し、流れ星に向けて「6年生が中学に行っても楽しいことがありますように」「新しい友だちができますように」「ずっと優しい人でいますように」と、全員で願い事を叶えている姿が印象的でした。

4年生の出番です。「オーラリー」のリコーダー演奏から始まり、合奏曲「茶色の小びん」の澄んだ歌声が体育館に響き渡っていました。総合的な学習の時間で学んだ手話も歌に合わせて表現してくれたのも見どころでした。



4年生

在校生のラストを飾るのは5年生。合唱曲「マイバラード」と合奏曲「宇宙戦艦ヤマト」を披露。やさしく気持ちのこもった歌声と力強い楽器の音色が体育館を包みました。その姿からは次期最高学年になろうとしている意気込みも伝わってきたほです。

トリを飾るのは6年生。卒業式で歌う合唱曲「変わらないもの」と「水平線」の2曲を存分に歌



5年生

いあげてくれました。夏島小で一番児童数が少ない学年ではありますが、響き渡る歌声に何か込み上げてくるものを感じたほです。指揮者に一点集中する眼差し。心を一つに歌い上げている姿。その姿からは力強さと在校生に向けて夏島小学校の良き伝統を受け継いでいっ

てほしいという願いが込められているような気がしました。

「卒業を祝う会」のスローガン『6年生ありがとう そして新たな挑戦へ』の思いが目いっぱい詰まった1時間30分の会。各学年のあたたかいメッセージやパフォーマンスは、きっと6年生の心に強く刺さったことでしょう。そして先日の「夏島広場」(縦割り活動)から祝う会



6年生

において、リーダーシップを発揮してくれた5年生の活躍も忘れてはなりません。

異学年交流を通して夏島小の絆と底力、そして学校目標『あたたかな学校』を確かめ合えたひと時となりました。